

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

基本理念

正直を売る。お客様に鮮度・品質・価格で満足される商品を提供し、取引先・地域社会・従業員から信頼される企業グループであり続けること。

営業収益
2,000億円

営業収益経常利益率
10%

② 中長期の経営戦略

1. 1都3県ドミナント化

東京都・神奈川県・埼玉県・千葉県に経営資源を集中させ効率的な商品供給体制を構築し、他社と差別化できる低コストで良い商品を提供。

3. 専門店指向の業態戦略

食品・ディスカウント・専門店3事業を基本とし、多様化するニーズに应答。食品は小型大型分類による最適運営、専門店3社を進化させ単独出店も積極化。

2. ローコスト運営とキャッシュ・フロー重…

費用対効果を第一義に考え投資適正配分と経費コントロール実施。在庫日数短縮とロス率改善で収益力アップとキャッシュ・フロー重視。

4. グループ効率化と業容拡大

2006年9月より持株会社制。会社組織・事業分類再編推進し安定収益確保。既存店改装・新規出店のほかM&Aも活用。

③ 対処すべき課題

① 食品分野の統合シナジー創出

- ・(株)Olympic・(株)OSCあまいけ・(株)三浦屋3社の統合による商品力強化
- ・季節や地域ニーズ対応の売場改装で既存店集客力向上
- ・自動発注システム導入など業務効率化を推進

② 専門店分野での総合サービス強化

- ・ペット総合サービスで「ゆりかごから旅立ちまで」インフラ企業を目指す
- ・DIYガーデニング専門で職人ニーズ追求と一般客向け店づくり
- ・自転車独自商品Root One・FREE POWER・RealLine骨盤トレーニングサドルの販売強化とPB化…

③ デジタル化と持続可能性推進

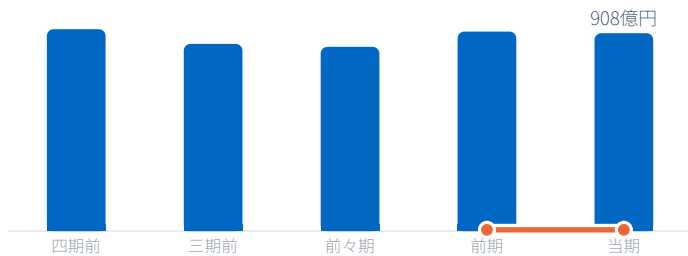
- ・OSC倶楽部会員制度設立とモバイルアプリ・ポイント制度導入で顧客データ活用
- ・省エネ設備・太陽光発電・EMS導入でエネルギー効率向上
- ・食品廃棄物をリサイクルし循環型社会実現に貢献

面接で使えるポイント

- ・1都3県ドミナント化戦略で経営資源を集中させ、効率的な商品供給体制を構築する着眼点。
- ・(株)Olympic・(株)OSCあまいけ・(株)三浦屋の3社統合による高いシナジー効果創出での成長視点。
- ・営業収益2,000億円達成と営業収益経常利益率10%実現という具体的数値目標への経営姿勢。

証券コード 8289

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
908億円営業利益率
▲2.6%財務健康度
13点 / 100点

将来性 曇り / 就活偏差値 42.9（当サイト算出の参考指標）

平均年収
588万円

小売業内 116位/318社

平均年齢
48.8歳

小売業内 26位/318社

平均勤続
16.8年

小売業内 61位/318社

女性管理職
6.7%

小売業内 183位/250社

男性育休
－（未開示）

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース＋一言

